

➤ 神崎市では、国の森林環境譲与税を活用し、神崎市内の荒廃した私有林の意向調査及び間伐等を実施し、森林の持つ公益的機能の維持増進を図る方針。（森林経営管理制度に基づく森林整備）

## □ 事業内容

### ・ 間伐等の森林整備の実施（森林環境譲与税事業）

過去に間伐等の森林整備が実施されていない神崎市内の私有林について、意向調査を行い、集積計画を策定した。

【事業費】 4,873千円（全額譲与税）

【事業量】 意向調査 72ha

集積計画 14.22ha

## □ 取組の背景

・ 神崎市の山間部集落において、近年、住民の高齢化や市外等への転出により森林の管理が行き届かなくなっている。



（保育間伐実施前）



（保育間伐実施後）

## □ 事業スキーム

### ・ 森林所有者への意向調査の実施



### ・ 間伐等の森林整備の実施



## □ 工夫・留意した点

・ 意向調査等資料を送付し、内容の理解が得られなかった森林所有者に対して、電話等により個別での説明対応を行った。

## □ 取組の効果

・ 意向調査を行ったことにより、森林所有者へ森林の管理について関心を向けさせ、今後の私有林の整備に繋げていきたい。

## ◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：14,274千円	②私有林人工林面積（※1）：1,859ha	
③林野率（※1）：46.8%	④人口（※2）： 31,022人	⑤林業就業者数（※2）：23人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より